

Mic

Chapter 6

Japanese Interlinear

Reference: Japanese Kougo-yaku (1954/1955)

הַהָרִים	אֶת־	רִיב	קוּם	אֹמַר	יְהוָה	אֲשֶׁר־	אֵת	נָא	שְׁמַעוּ־	1
山々に	～に-向かって	訴えよ	立て	言われることを	主が	主が	(を)	どうか	聞け	
H2022	H0854	H7378		H0559	H3068		H0853	H4994	H8085	
					קוֹלְךָ:	הַנְּבָעוֹת	וּתְשַׁמְעֶנָּה			
					あなたの-声を	丘々よ	そして-聞け			
						H1389	H8085			

あなたがたは主の言われることを聞き、立ちあがって、もろもろの山の前に訴えをのべ、もろもろの丘にあなたの声を聞かせよ。

כִּי	אֲרֶץ	מִסְדֵּי	וְהָאֲתָנִים	יְהוָה	רִיב	אֶת־	הָרִים	שְׁמַעוּ	2	
なぜなら	地の	地の-基よ	また-堅固なる	主の	主の-訴えを	(を)	山々よ	聞け		
	H0776	H4146	H0386	H3068	H7379	H0853	H2022	H8085		
			יְתַנַּחֵךְ:	יִשְׂרָאֵל	וְעַם־	עַמּוֹ	עַם־	לְיְהוָה	רִיב	
			言い争われる	イスラエルと	また-～と	その-民と	～と	主には	訴えが-ある	
			H3198	H3478				H3068	H7379	

もろもろの山よ、地の変ることなき基よ、主の言い争いを聞け。主はその民と言い争い、イスラエルと論争されるからである。

הֲלֹאֲתִידֶיךָ	וַיְנַחֵ	לְךָ	עָשִׂיתִי	מָה־	עָמִי	3
わたしは-あなたを-疲れさせたのか	また-何を	あなたに	わたしは-したのか	何を	わが-民よ	
H3811	H4100			H4100		
				כִּי:	עֲנֵה	
				わたしに	答えよ	

「わが民よ、わたしはあなたに何をなしたか、何によってあなたを疲れさせたか、わたしに答えよ。

עַבְדִּים	וּמִבֵּית	מִצְרַיִם	מֵאֲרֶץ	הַעֲלִיתִיךָ	כִּי	4
奴隷の	また-奴隷の家から	エジプトの	エジプトの-地から	わたしは-あなたを-導いた	なぜなら	
H5650		H4714	H0776	H5927		
אֲהֲרֹן	מֹשֶׁה	אֶת־	לְפָנֶיךָ	וְאֲשַׁלַּח	פְּדִיתִיךָ	
アロンと	モーセと	(を)	あなたの-前に	そして-わたしは-遣わした	あなたを-贖った	
H0175	H4872	H0853	H6440	H7971	H6299	
					וּמִרְיָם:	
					また-ミリアムを	
					H4813	

わたしはエジプトの国からあなたを導きのぼり、奴隷の家からあなたをあがない出し、モーセ、アロンおよびミリアムをつかわして、あなたに先だたせた。

5
 וּמָה־ מוֹאָב מֶלֶךְ בָּלָק יֵעָזֵב מָה־ נָא זָכַר־ עַמִּי
 また-何を モアブの モアブの-王 バラクが 企てたか 何を どうか 思い出せ わが-民よ
[H4100](#) [H4124](#) [H4428](#) [H1111](#) [H3289](#) [H4100](#) [H4994](#) [H2142](#)

הַגִּלְגָּל עַד־ הַשִּׁטִּים מִן־ בְּעוֹר בֶּן־ בְּלָעָם אֵתוֹ עָנָה
 ギルガルまで ~まで シテムから ~から ベオルの ベオルの-子 ビレアムが 彼に 答えたか
[H1537](#) [H5704](#) [H7851](#) [H1160](#) [H0853](#)

יְהוָה: צְדָקוֹת דָּעַת לְמַעַן
 主の 主の-義の-わざを 知る ~の-ために
[H3068](#) [H6666](#) [H3045](#) [H4616](#)

「わが民よ、モアブの王バラクがたくらんだ事、ベオルの子バラムが彼に答えた事、シテムからギルガルに至るまでに起った事どもを思い起せ。そうすれば、あなたは主の正義のみわざを知るであろう」。

6
 הֲאֵקְרַבְנִי מְרוֹם לְאֵלֵהֶי אֲכַף יְהוָה אֲקָרִים בְּמָה
 近づこうか 高き いと-高き-神の-前に 身を-かがめようか 主に 近づこうか 何を-もって
[H6923](#) [H4791](#) [H0430](#) [H3721](#) [H3068](#) [H6923](#) [H4100](#)

שָׁנָה: בְּנִי בְּעֻלָּים בְּעוֹלוֹת
 一歳の 一歳の 一歳の-子牛を-もって 犠牲を-もって
[H8141](#) [H5695](#)

「わたしは何をもって主のみ前に行き、高き神を拝すべきか。燔祭および当歳の子牛をもってそのみ前に行くべきか。

7
 הֲאֵתֵן שָׁמֶן נְחֹלִי־ בְּרִבְבוֹת אֵילִים בְּאַלְפֵי יְהוָה הֲיִרְצָה
 ささげようか 油の 油の-川を-もって 幾万の 雄羊を-もって 幾千の 主は 喜ばれるのか
[H5414](#) [H8081](#) [H7233](#) [H0505](#) [H3068](#) [H7521](#)

נַפְשִׁי: חַטָּאת בְּטָנִי פְרִי פִשְׁעֵי בְכוּרִי
 わが-魂の わが-魂の-罪の-ために わが-胎の わが-胎の-実を わが-背きの-ために わが-長子を
[H5315](#) [H0990](#) [H6529](#) [H6588](#) [H1060](#)

主は数千の雄羊、万流の油を喜ばれるだろうか。わがとがのためにわが長子をささぐべきか。わが魂の罪のためにわが身の子をささぐべきか」。

8
 מִמֶּנִּי דוֹרַשׁ יְהוָה וּמָה־ טוֹב מָה־ אָדָם לָךְ הֲגִיד
 あなたから 求めて-おられるか 主が また-何を 善いか 何が 人よ あなたに 告げられた
[H1875](#) [H3068](#) [H4100](#) [H4100](#) [H0120](#) [H5046](#)

לָכֵת וְהִצַּנַּע חֹסֵד וְאַהֲבַת מִשְׁפָּט עֲשׂוֹת אִם־ כִּי
 歩むこと また-へりくだって 憐れみを また-愛すること 公義を 行うこと これだけである ただ
[H3212](#) [H0160](#) [H4941](#)

פּ: אֱלֹהֶיךָ: עִם
 あなたの-神と ~と-共に
[H0430](#)

人よ、彼はさきによい事のなんであるかをあなたに告げられた。主のあなたに求められることは、ただ公義をおこない、いつくしみを愛し、へりくだってあなたの神と共に歩むことではないか。

9
 מִטָּה שָׁמְעוּ שְׁמִי יִרְאַה וְתוֹשִׁיָה יִקְרָא לְעִיר יְהוָה קוֹל
 杖と 聞け あなたの-御名を 恐れる そして-知恵は 呼ばわる 町に-向かって 主の 主の-声が
[H4294](#) [H8085](#) [H8034](#) [H3372](#) [H8454](#) [H7121](#) [H3068](#)

יְעֲדָה: וּמִי
 それを-定めたのか また-誰が
[H3259](#) [H4310](#)

主の声が町にむかって呼ばわる全き知恵はあなたの名を恐れることである全き知恵; 「部族および町の会衆よ、聞け。

10
 עֹרֵד הָאֵשׁ בֵּית רָשָׁע אֲצֵרוֹת רָשָׁע וְאֵיפֶת רָזוֹן
 なお あるのか 悪しき-者の-家に 悪しき 不義の-宝が 不義の また-不足の 不正な-ますが
 H5750 H0786 H7563 H7563 H0214 H7562 H0374 H7332

זְעוּמָה:
 忌み嫌われる
 H2194

わたしは悪人の家にある不義の財宝、のろうべき不正な枿を忘れ得ようか。

11
 הָאֲזָקָה בְּמֵאֲזֵי רָשָׁע וּבְכִיס אֲבָנֵי מִרְמָה:
 答えられようか 不正の-秤で 不正の また-偉りの-袋の-中の 偉りの-石で 偉りの
 H2135 H3976 H7562 H3599 H0068 H4820

不正なばかりを用い、偽りのおもしを入れた袋を用いる人をわたしは罪なしとするだろうか。

12
 אֲשֶׁר עֲשִׂירֵיהֶם מְלֵאוֹ חֲמָס וַיִּשְׁבִּיהָ דִּבְרוֹ- שָׁקֵר וּלְשׁוֹנָם
 その 富める-者たちは 満ちている 暴力に また-その-住民は 語った 偽りを また-彼らの-舌は
 H6223 H4390 H2555 H3427 H1696 H8267 H3956

רְמִיָּה בְּפִיהֶם:
 欺きで-ある 彼らの-口の-中で
 H6310

あなたのうちの富める人は暴虐で満ち、あなたの住民は偽りを言い、その舌は口で欺くことをなす。

13
 וְגַם- אֲנִי הִחֲלִיתִי הַכּוֹתֶנְךָ הַשְּׂמָם עַל- חַטֹּאתֶיךָ:
 それゆえ-また わたしは 始めた あなたを-打つことを 荒らすことを ~の-ゆえに あなたの-罪の
 H1571 H0589 H5221 H8074

それゆえ、わたしはあなたを撃ち、あなたをその罪のために滅ぼすことを始めた。

14
 אָתָּה תֹּאכַל וְלֹא תִשְׂבַּע וַיִּשְׁחָךְ בְּקִרְבֶּךָ
 あなたは 食べるが しかし-決して 満たされない そして-空腹が あなたの-内にある
 H0398 H3808 H7646 H3445 H7130

וְתִסַּג וְלֹא תִפְלִיט וְאֲשֶׁר תִּפְלֹט לְחַרְב־
 そして-者を-退かそうとするが しかし-決して 救えない そして-救った-ものも 救っても 剣に
 H5253 H3808 H6403 H6403 H6403 H2719

אֶתֵּן:
 わたしは-渡す
 H5414

あなたは食べても、飽くことがなく、あなたの腹はいつもひもじい。あなたは移しても、救うことができない。あなたが救う者を、わたしはつぎにわたす。

15
 אָתָּה תִּזְרַע וְלֹא תִקְצֹר אָתָּה תִּדְרֹךְ- זֵית־ וְלֹא-
 あなたは 種を-まくが しかし-決して 刈り取れない あなたは 踏むが オリーブを しかし-決して
 H2232 H3808 H3808 H1869 H2132 H3808

תְּסוּךָ שֶׁמֶן וְתִירוֹשׁ וְלֹא תִשְׁתַּה- יַיִן:
 塗れない 油を また-新しい-ぶどう酒も しかし-決して 飲めない ぶどう酒を
 H5480 H8081 H8492 H3808 H8354 H3196

あなたは種をまいても、刈ることがなく、オリーブの実を踏んでも、その身に油を塗ることがなく、ぶどうを踏んでも、その酒を飲むことがない。

בֵּית־ アハブの-家の	מַעֲשֵׂה アハブの-家の-わざが H4639	וְכֹל־ また-すべての	עֹמְרִי オムリの	חֻקֹּת オムリの-定めが	וַיִּשְׁמָר そして-守られている H8104	
אֶתְּךָ あなたを H0853	תַּתִּי わたしは-する H5414	לְמַעַן それゆえ H4616	בְּמַעֲצוֹתָם 彼らの-謀りごとに-従って H4156	וַתֵּלְכוּ そして-あなたがたは-歩んだ H3212	אֶחָב アハブの H0256	
פָּ : פָּ あなたがたは-負う H5375	תִּשְׂאוּ : あなたがたは-負う H5375	עַמִּי わが-民の	וַחֲרַפְתָּ そして-わが-民の-恥を H2781	לְשָׂרְקָה 嘲りの-的と H8322	וַיִּשְׁבִּיהָ また-その-住民を H3427	לְשָׂמָה 荒地と H8047

あなたはオムリの定めを守り、アハブの家のすべてのわざをおこない、彼らの計りごとに従って歩んだ。これはわたしがあなたを荒し、その住民を笑い物とするためである。あなたがたは民のはずかしめを負わねばならぬ」。